

長野県立美術館 コレクション

名品選 第Ⅲ期

長野県立美術館では、新設したコレクション展示室で「長野県立美術館名品選 第Ⅲ期」を下記のとおり開催します。ぜひ、取材をお願いします。取材を希望される場合は、当館広報担当まで事前にご連絡ください。

1 期 間

2022(令和 4)年 1 月 13 日(木)～

3 月 15 日(火)

＊休館日＝水曜日(ただし、2 月 2 日・2 月 23 日は開館)、
2 月 24 日(木)

2 場 所

長野県立美術館(2F コレクション展示室)
(長野市箱清水 1-4-4 善光寺東隣)

3 開館時間

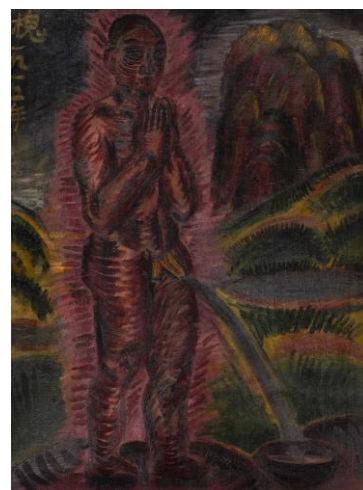
9:00～17:00(展示室への最終入場は 16:30)

4 観覧料(本館・東山魁夷館共通)

一般 700 円、大学生及び 75 歳以上 500 円、
高校生以下又は 18 歳未満無料

5 内 容

第Ⅲ期は、菱田春草《伏姫(常盤津)》や春草と横山大観、西郷孤月の合作など、日本美術院の精鋭たちの絵画が並びます。また、荻原礫山、村山槐多ら夭折の芸術家たちによる、強烈な個性が発揮された作品は必見です。



村山槐多《尿する裸僧》大正 4 (1915) 年
信濃デッサン館コレクション



荻原礫山《女》明治 43 (1910) 年

2021 年度名品選

菱田春草、荻原礫山ら信州出身の作家たちや、信州の風景が描かれた作品を中心に形成された、長野県立美術館のコレクション。本館の新築を機に新設したコレクション展示室では、これらの作品群を常設でご覧いただけます。今年度は「名品選」と称して、選りすぐりの作品約 140 点を三期にわたって展示します。洋画、日本画、版画、工芸等様々なジャンルの「名品」たちが一堂に会するまたとない機会となります。